



12年3月に内

オリエンタルコンサル
タンスが整備に携わっ
た、国内初となる津波避
難シェルターが高知県室
戸市佐喜浜町都呂地区で
完成し、8月25日に落成
式典が開催さ
れた。写真。

地下空間へ迅速避難

高知県に国内初津波シェルター

オリコンサル
はらせん階段
で移動する。
収容人数は71

閣府が公表した津波高の
推計結果を受け、津波避
難対策を進めている。今
回の建設地は海沿いの崖
地で、同県が従来整備を
進めていた高台や避難タ
ラフの建設が難しい。ま
た、津波浸水予測時間が
短く、高齢者率も高い。
タワーなどをのぼっての
避難では、間に合わない
可能性がある。
津波避難シェルター
は、地下空間への水平移
動により迅速な避難が可
能になるとして、こうし
た地域への対応策として
検討が進められてきた。
19・4層の外部連絡用立
坑と、避難スペースとな
る内寸32層の横坑で構成
する。立坑内
はらせん階段
で移動する。
収容人数は71

同社は、国内初の津波
避難シェルターの技術検
討業務と調査・測量、実
施設計を高知県から受
託。シェルター内の施設
配置など細部まで地元関
係者と議論を重ねた。